

第 1 回実務者検討会以降の経過報告

【原子力防災・危機管理の充実】

1 福島原子力発電所事故の状況・ニーズ等の情報収集（平成23年6月上旬～）

	情報収集先	時 期	主な内容
国 関 係	経済産業省 製造産業局 産業機械課	6月下旬～	・原子力災害ロボットに関する国や東京電力の対応状況、課題
	内閣府 参与 広瀬研吉氏 (福井大学特任教授：実務者検討会アドバイザー)	7月上旬～	・福島原子力事故対応における現状と課題
	文部科学省 非常災害対策センター (EOC)	7月中旬～	・校庭、堰堤等の線量調査、土壌の対応
	文部科学省 科学技術・学術政策局威力安全課	7月中旬～	・環境モニタリング等の対応状況と課題
	内閣府 原子力災害対策本部 原子力被災者生活支援チーム	8月上旬～	・計画的避難の実施や住民のスクリーニング、除染の対応
	総務省 消防庁 消防研究センター	8月中旬～	・消防機関における災害対応ロボットの研究開発の現状
事 業 者	関西電力株式会社 日本原子力発電株式会社	6月上旬～	・福島原子力事故対応における国や事業者の対応状況 ・原子力防災対応の研究開発要素の検討
	日本原子力研究開発機構 福島支援本部	6月下旬～	・福島原子力事故における原子力機構の対応、現状と課題
	東京電力株式会社 原子力・立地業務部	7月中旬～	・福島原子力事故対応における現状と課題
	電気事業連合会 原子力部	8月上旬～	・災害対応ロボットに関する電気事業連合会として対応
大 学 ・ 民 間	三菱重工業株式会社 原子力事業本部	7月上旬～	・福島原子力事故を受けてのプラントメーカーとしての対応
	福井大学工学研究科 教授 堀 照夫	7月下旬～	・福島原子力事故を受けての産業界（繊維業界等）の動向
	国際レスキューシステム研究機構	8月下旬～	・福島原子力事故への国産ロボット（千葉工業大学等）の投入状況 ・レスキューロボット開発の現状

2 ワーキングの設置・開催（平成23年7月下旬～）

概 要	時 期	主な内容
実務者検討会メンバーとの協議・確認	7月下旬	・設置するワーキンググループの分野やメンバー 等
原子力防災・危機管理の充実関連のワーキングの開催	8月24日 25日	・災害対応ロボットWG、原子力災害対応高機能資材WG ・高出力レーザー除染・解体WG

【エネルギー源の多角化】

1 再生可能エネルギーの貯存量や研究開発の現状等に関する調査（平成23年6月上旬～）

事務局において、再生可能エネルギーについて福井県（嶺南地域）における貯存量や近年の研究開発の状況等について調査

2 実務者検討会 アドバイザー等との意見交換（平成23年6月下旬～）

訪 問 先	時 期	主な内容
(財) エネルギー総合工学研究所	6月下旬～	・再生可能エネルギーの調査内容に対する意見交換 ・新たな研究開発分野の情報提供
(財) 日本エネルギー経済研究所	7月上旬～	・再生可能エネルギーの調査内容に対する意見交換 ・新たな研究開発分野の情報提供
三菱重工業株式会社 エネルギー環境事業統括戦略室	6月下旬～	・再生可能エネルギーの調査内容に対する意見交換 ・新たな研究開発分野の情報提供

3 ワーキングの設置・開催（平成23年7月下旬～）

概 要	時 期	主な内容
実務者検討会メンバーとの協議・確認	7月下旬	・設置するワーキンググループの分野やメンバー 等
エネルギー源の多角化関連のワーキングの開催	8月9日	・中小水力発電WG、バイオマスWG